

令和2年（2020年）3月19日

米沢興譲館高校と協同作成の「なせば成る！ 探究学習」発行 ～探究学習のための言語活動実践の詳細をハンドブックで公開～

【本件のポイント】

- 山形大学は山形県立米沢興譲館高等学校と協同で、探究学習（アクティブ・ラーニング）の言語活動実践のハンドブックを作成
- 高等学校の探究学習の指導内容に加え、言語活動に特化して、教育実践の場に容易に応用が可能な、実際の指導案やワークシート・添削例等を収録
- 全国の高等学校等における探究学習に活用され、高校生の課題発見・探究・発表能力向上に資することが期待される。



【概要】

山形大学学術研究院の山本陽史教授（日本文学）は、平成24年（2012年）度から山形県立米沢興譲館高等学校の国語科と連携して、プレゼンテーション・ポスター・レポート作成など理系・文系にかかわらず高校生に必要な言語能力の養成に取り組んできました。このたび、その取り組みの具体的な内容を1冊にまとめ、ハンドブックとして山形大学出版会から出版します。この「なせば成る！ 探究学習」には、全国の高等学校をはじめとする教育の場で活用できるよう、実際に行った授業の指導案や指導内容、使用したワークシート、ループリック評価表^(※1)、プレゼンテーションのスライドほか、生徒の成果物（作文やスライド等）に対する添削指導例などを収録しました。加えて、最近スタートした探究学習授業「文献調査課題演習」の概要も収録しています。

【背景】

課題発見・探究学習（アクティブ・ラーニング）の必要性が叫ばれる中、山形県では平成30年（2018年）度から米沢興譲館高校など県立高校3校に探究科、3校に探究コースが設置されています。米沢興譲館高校では平成14年（2002年）から断続的にスーパーサイエンスハイスクール（SSH）として探究学習に取り組み、山形大学では工学部を中心に連携協力を行ってきました。平成24年（2012年）度からは山形大学の山本陽史教授が、米沢興譲館高校の国語科教員団と協同で、探究学習の成果を発表するための日本語での言語表現（レポート・プレゼンテーション・ポスター等）の指導を体系的に開始しました。

【ハンドブック「なせば成る！ 探究学習」】

本書は山形大学と米沢興譲館高校の取り組み内容を積極的に公開することで、探究学習の実施に活用されることを目的としています。そこで指導内容に加え指導案・ワークシート・ループリック評価表・生徒の成果物の添削指導例等を掲載しました。さらに、昨年度から探究科の設置に伴って始まった米沢興譲館高校独自の探究学習授業「文献調査課題演習」の実践例も掲載し、今後の探究学習の方向性を示唆する内容となっています。

山形大学出版会から冊子（紙）版と電子書籍版（kindle）の両方で出版します。

※冊子版 A4版80ページ 本体定価800円＋税／電子書籍版 本体価格760円＋税

※入手方法

冊子版 3月31日発売予定です。書店にてご注文ください。不明の場合には、山形大学出版会販売部（Tel.023-677-1182）へお問い合わせください。

電子書籍版 Amazon ウェブサイトでご購入の上、ダウンロードしてください（パソコン・タブレット用アプリまたはKindle 閲覧用端末が必要です）。

【今後の展望】

全国の高等学校等において活用され、探究学習の進展に寄与することが期待されます。今後は、活用の結果のフィードバックを受けることで内容を随時見直し、探究学習の方法論を確立させていきます。

お問い合わせ

山形大学 学術研究院教授 山本陽史（日本文学/EM 部入試広報主担当）

TEL 023-628-4659 メール yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

※参考・用語解説

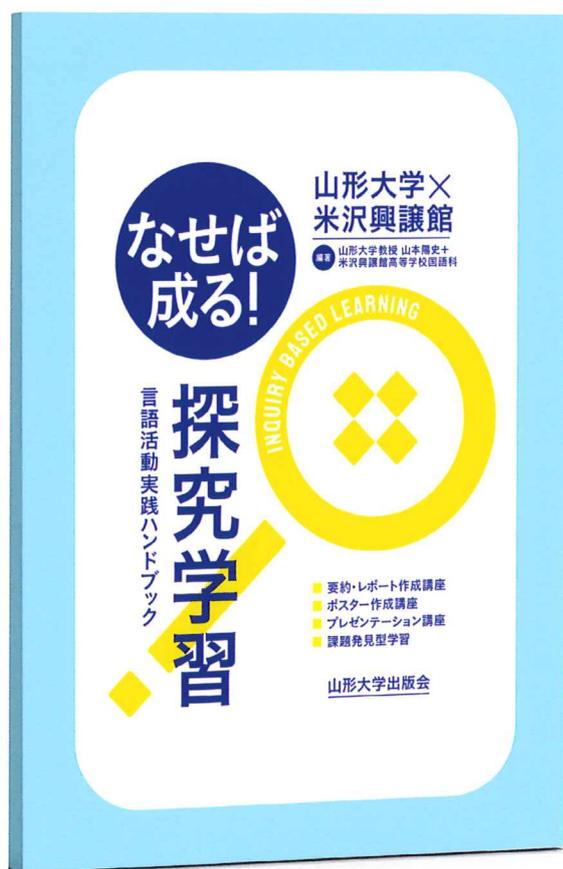
1. ルーブリック評価表：生徒の学習到達度を観点・尺度別に段階別の表としてまとめたもの。
2. 本書は『なせば成る！ スタートアップセミナー学修マニュアル』（山形大学出版会）の姉妹編として刊行します。
『なせば成る！ スタートアップセミナー学修マニュアル』は、大学での学修に必須となる能力をつけてもらうため、コミュニケーションのための文章の書き方、プレゼンテーションのポイント、グループワークの技術、情報収集の方法などを解説した山形大学のオリジナルテキスト。平成22年(2010年)に初版を発行して以来、大学の授業のみならず、高校の授業や、企業における研修などに広く使われています。
3. 山形大学と米沢興譲館高校、山形東高校、東桜学館高校は、平成31年（2019年）2月、双方のカリキュラム等を有機的につなげ、探究的な学びの推進と教育の活性化により、次代を担う生徒・学生の資質向上を図ることを目的として、教育連携に関する協定を締結しています。

INQUIRY BASED LEARNING

なせば成る! 探究学習

言語活動実践ハンドブック

課題解決力を
「深い学びで」
身につける。



高等学校での探究学習を効果的に進めるには、課題発見・解決のための論理的思考力と、成果を効果的に発信するプレゼンテーション・ポスター・レポート作成能力が不可欠です。それらはまず日本語の言語活動として展開されます。山形県立米沢興譲館高等学校では3期にわたるSSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業と探究科の設置(2018年)により、探究学習に全校挙げて取り組んできました。本書は7年間にわたり山形大学と山形県立米沢興譲館高等学校国語科が協同して実施してきた言語活動実践の具体的な方法論とノウハウを公開するものです。山形大学が作成した大学生・高校生のためのアクティブラーニングのマニュアル『なせば成る!』の姉妹編として、全国の教育現場における探究活動の参考としていただければ幸いです。

- 編著 / 山形大学教授 山本陽史
山形県立米沢興譲館高等学校国語科
- 体裁 / A4判 80ページ
- [冊子版] 価格 / 本体800円+税
[電子書籍版] 価格 / 本体760円+税
- 刊行予定 / 令和2年(2020年)3月31日
- 発行 / 山形大学出版会
〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12
TEL 023-677-1182 / FAX 023-677-1144

取扱書店	発売所名 山形大学出版会	山形県山形市小白川町1丁目4-12 TEL023(677)1182	
貴店名(帖合)	なせば成る! 探究学習 言語活動実践ハンドブック	定価 本体800円+税	月
		注文数	日
ISBN978-4-903966-32-8 C1037 ¥00800E			冊